



病いや障がいと闘う子どもたちにアートと学びを！

認定 NPO 法人スマイリングホスピタルジャパン

News Letter

第 38 号

発行：2024 年 6 月 30 日 東京都杉並区永福 4-1-9 1-B 「スマイリングホスピタルジャパン事務局」

Tel/Fax: 03-6379-0028 E-mail: info@smilinghpj.org

HP : www.smilinghpj.org

療養生活お役立ちグッズ 開発・作成・提供はじめました

診断がおりてすぐに必要なグッズ。
現場スタッフや患者家族から聞き取りを行い、
より使いやすく改善したり、新たな物品を開発しながら
必要な場所にタイムリーに届けています。
治療に前向きになれるよう、色や柄など種類を複数
揃え、お子様たちに選んでもらっています。
詳しくは P.6 にて！



福岡、東京で新規活動場所が加わりました。
P.2 にてご紹介します！

訪問を再開した病院続々です！！

北海道、東京、神奈川、静岡、愛知、京都、大
阪、福岡ではコロナに負けずに次々に定期訪問
を再開しています。

7 月には千葉でも定期訪問を再開します。



もくじ

1 2024/1月~2024/6月トピックス	…2	4 新事業紹介	…6
2 病棟・施設活動報告	…2~4	5 事務所イベント紹介	…7
3 在宅学習支援 SHJ 学びサポートの現場より	…5	6 団体概要アップデート	…8

みなさまからのご支援は、活動費や SHJ アート&学びサポートセンター&スタジオ維持費等として
大切にさせていただいています。今後とも変わらず応援くだされば幸いです。

年間サポート会員、マンスリーサポート会員ご入会・ご寄付お待ちしております！

マンスリーなら月々500円(年間6,000円)=およそ活動1回1名分のアーティスト・
学習支援員謝金=平均20人の子どもに笑顔をプレゼント。詳しくはこちらへ→。

*認定 NPO への寄付(SHJ サポート会費も含まれます)は税制優遇の対象になります。

詳しくは、SHJ ホームページ「認定 NPO について」をご覧ください。





2024/1～2024/6 活動&トピックス

- 1/13 事務局定例会
- 1/15 日本赤十字社医療センター小児病棟で活動再開
- 1/27 ミニイベント「水引結びワークショップ」@SHJ オフィス
筑波大学東京キャンパスにて学びサポート開始
- 2/ 7 公益財団法人公益推進協会「For Children 基金」より助成決定
- 2/10 事務局定例会
- 2/22 令和アカウンティング・ホールディングス株式会社よりご寄付
- 2/24 SHJ 子どもとアート研究会
- 2/25 重複障害教育研究所にて学びサポート開始
- 3/11 神奈川県立こども医療センター運営会議出席
- 3/23 あいち小児保健医療総合センター交流会出席
- 3/26 SHJ 子どもとアート研究会
- 3/28 在日米国商工会議所よりご寄付
- 4/ 1 日本財団と日本歯科医師会による「難病の子どもと家族を支えるプログラム」支援決定
静岡市あさはた緑地公園に寄付型自販機第 11 号機が設置
- 4/22 淀川キリスト教病院こどもホスピスで定期活動再開
- 5/11 事務局定例会
- 5/18 ミニイベント「対話型鑑賞アートでおしゃべり」@SHJ オフィス
アンドラファイナギにて活動開始
- 6/ 1 日本コミュニケーション障害学会にて教材展示&登壇
- 6/ 8 事務局定例会
- 6/ 9 福岡県久山療育園にて定期活動再開
- 6/13 福岡県柳川療育センターにて新規定期活動開始
- 6/29 認定 NPO 法人こつこつにてイベント「アートでおしゃべり」
- 6/30 学びサポート、新規在宅訪問開始



月	病院・施設訪問 回数／参加者数	オンライン訪問 回数／参加者数	在宅訪問学びサポート 回数／参加者数
1	6 / 110	5 / 77	8 / 18
2	6 / 141	4 / 85	9 / 19
3	8 / 161	4 / 75	9 / 20
4	13 / 238	3 / 51	6 / 14
5	11 / 185	5 / 86	8 / 18
6	14 / 未集計*	5 / 未集計*	10 / 未集計*
合計	58 / 835+*	26 / 374+*	50 / 89+*



病院や施設にアートを届ける活動(現地訪問とオンライン訪問)

新型コロナウイルスが 2023 年 5 月に 5 類感染症に移行してから関東地方を中心に少しずつ増えてきた現地訪問ですが、年度があらたまった 4 月以降、大阪や愛知でも現地訪問が再開されました。久しぶりに病院や施設を訪問したというアーティストからは、「顔見知りの看護師さんや保育士さんと再会でできてホッとした」、「たまたまエレベーターで乗り合わせたドクターから“みんな楽しみにしていましたよ”と声をかけてもらって嬉しかった」などの声が寄せられました。

<2024年1月～5月の活動場所と活動回数>

	活動場所	活動回数	参加者(人)	
			こども	おとな
1	日本赤十字社医療センター ※1月より再開	17	155	105
2	日本赤十字社医療センター附属乳児院 ※1月より再開	5	164	46
3	日本大学医学部附属板橋病院 オンライン	5	47	42
4	+laugh	4	21	31
5	国立精神・神経医療研究センター オンライン	1	13	3
6	新宿区立新宿養護学校ひまわりHaus	1	5	13
7	神奈川県立こども医療センター各病棟	7	93	54
8	神奈川県立こども医療センター 重症心身障害児施設 オンライン	2	30	8
9	静岡県立こども病院	2	22	26
	静岡県立こども病院 オンライン	3	15	19
10	あいち小児保健医療総合センター ※5月より再開	1	5	9
	あいち小児保健医療総合センター オンライン	10	152	45
11	京都大学医学部附属病院 ※4月より再開	2	9	9
12	淀川キリスト教病院こどもホスピス ※4月より再開	4	25	24
13	茨城県立下妻特別支援学校	1	4	15
合計		65	760	449



<2024.1.22 日本赤十字社医療センター>
1月から再開した現地活動。目の前でされる大道芸やマジックに、声をあげて笑ったり驚いたりしていました



<2024.3.8 日本大学板橋病院(オンライン)>
元気に歌ってくれる子、楽器演奏や踊ってくれる子と、オンラインでも参加型の活動に、みんなノリノリです🎵



<2024.4.3 神奈川県立こども医療センター>
プレイルームでの活動再開、パステルアートを楽しみました。完成した作品に「大満足！」と笑顔を見せてくれました



<2024.5.16 淀川キリスト教病院こどもホスピス>
本物の楽器を前に子どもたちの目が輝きます。楽器の音にびっくりしつつも、「あ、私にもできた！」と嬉しそう

病院や施設にアートを届ける事業は、日本歯科医師会と日本財団が実施するプロジェクト「TOOTH FAIRY」事業の支援を受け実施しています





病院や施設にアクティビティを届ける活動

新型コロナ禍をきっかけにスタートした“病院や施設にアクティビティを届ける活動”。「作る活動が少ない入院生活において、とても貴重でありがたい」と、保護者や医療従事者の皆さんからも好評をいただいています。シールフェルトでデコレーションして自分だけのマスコットやペンケースを作ったり、水引結びで日本の伝統文化に触れたり、難しい迷路に挑戦したりと、いろいろなアート活動を自由に楽しんでもらっています。

<2024年1月～5月の各種アクティビティの送り先と送付数>

	送り先	送付数
1	北海道大学病院	170
2	埼玉県立小児医療センター	177
3	東京大学医学部附属病院	285
4	日本大学医学部附属板橋病院	205
5	長野県立こども病院	380
6	あいち小児保健医療総合センター	340
	合計	1,557



「スマホジちゃんマスコットを作ろう！」



シールフェルトでデコレーション。
可愛い作品がたくさんできました！

「オリジナルペンケースを作ろう！」



世界に一つだけの
オリジナル作品です

「オリジナルステッカー」



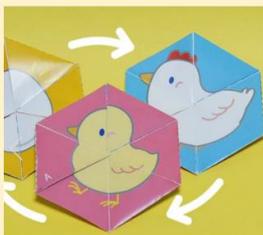
子ども達が描いたイラストを
ステッカーにしてプレゼント

「水引むすびをやってみよう！」



1本の水引から複雑な形が生まれます

「ペーパークラフト」



「ワンドラブルメイズ(迷路シート)」



「アーティストオリジナル塗り絵」



自分で作るペーパークラフト、複雑で難解な迷路シート、アーティストオリジナルの塗り絵など。ちょっと難しいけれど、できあがると達成感や作品を作る喜びを味わうことができます

病院や施設にアクティビティを届ける事業は、日本歯科医師会と日本財団が実施するプロジェクト「TOOTH FAIRY」事業の支援を受け実施しています





在宅訪問学習支援「学びサポート」からご報告

公益財団法人 重複障害教育研究所にて学習支援を始めました

スマイリングホスピタルジャパン「学びサポート」では、重複障害教育研究所で月に1度、SHJ オリジナル教材「バリアフリーみんなの教材」を使った支援を始めました。

～財団法人重複障害教育研究所とは～

昭和50年5月に重複障害教育研究者・中島昭美氏により東京都文京区西片に設立されました。中島昭美氏は、さまざまな障がい児者との関わり合いを通して、触覚に基づいた感覚の使い方、運動の起こし方、空間の構成の成り立ちの道筋と、深い教育理念に基づいた学習法を明らかにし、昭和52年に研究紀要「人間行動の成り立ち」を著しました。「感動をもって子どもに学ぶこと」の大切さを説き、人間行動の成り立ちの本質や人間存在の根源の解明を追求し続けました。

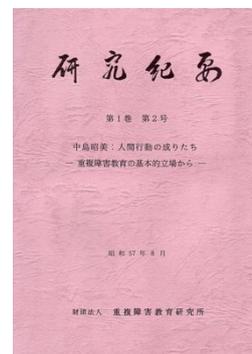
人間がいかにして自己を確立し、外界を関係化して構成し、受容し、それに基づいて運動を組み立て自発・調整するかを明らかにするよう基礎研究を地道に蓄積することを旨とした研究所です。

この研究所では、障がいという枠にとどまらず、人間の本質や全ての子どもへの教育に対して指針となる研究が行われています。

研究所の設立者、中島昭美氏の実践研究が学びサポートの取り組みの原点となっています。

■重複障害教育研究所 HP: <http://chohukuken.or.jp/>

■研究紀要にご興味のある方はこちらへ: info@smilinghpj.org



～在宅訪問学習支援「SHJ 学びサポート」は～

感覚の使い方、運動のコントロール、弁別、構成学習などの基礎学習を大切にしています。

コミュニケーション支援(状況把握や受信・発信手段の確保)を行いながら教科学習(数量、文字、社会、英語、情報など)や芸術活動(音楽、美術など)を行います。その基礎となるのがオリジナル感覚教材による概念形成の学習です。「バリアフリーみんなの教材図鑑」にまとめ、それぞれの感覚教材について、その目当てや使い方、一部作成方法も紹介しています。スマイリングストアでご購入いただけます。

■ストアサイト:

■学びサポート HP:



内閣府認定 公益財団法人 **公益推進協会**

学びサポート事業は公益推進協会 For Children 基金の助成を受けて実施しています

News!



設置、オペレーションは株式会社コカ・コーラ ボトラーズジャパンより支援を受け実施しています。詳しくはこちらをご覧ください→

寄付型自動販売機第11号機が静岡県立こども病院に隣接する「あさはた緑地公園」に!

利用する方々が、病院で治療を頑張る子どもたちを思い、応援する機会になれば、と設置くださいました。大きな励みになります。



新事業紹介！

衛生面と便利さにこだわった、治療に前向きになれる 可愛いアイテムを開発・制作しています



現場のスタッフや患者ご家族からニーズを受け、より使いやすく改善し無償提供しています

診断がおりてすぐに必要な物品にもかかわらず、ご家庭での作成や調達に委ねられているなかで、現場スタッフや患者家族から聞き取りを行い、より使いやすく改善したり、新たな物品を開発しながら必要な場所にタイムリーに届けています。治療に前向きになれるよう、色や柄など種類を複数揃え、子どもに選んでもらっています。

CV カテーテル, PICC カバー



鎖骨の下の血管に埋め込み薬剤投与するカテーテル、腕から挿入するカテーテルとも小児がん等の治療に不可欠です。いずれも外に出た部分が引っかかったり感染から保護するために保護カバーが必要。下のようなかわいらしいデザインを揃えています。子どもたちは好きな絵柄のものを楽しそうに選んでいる、と現場から報告がありました。特に PICC カバーは市販のものがなく、SHJ からしか手に入らない、と大変喜んでいただいています。赤ちゃん用スタイタイプもあります。

これまで5病院、1個人様に合わせて101 個お届けしています。

着脱楽々Tシャツ&ズボン



末梢点滴、導尿、下肢の手術後の子どもや重症心身障害児など拘縮のある子ども用着脱楽々Tシャツ&ズボン。前と後ろ身ごろが 3cm 間隔でスナップ留め必要に応じた場所を解放し点滴をつなぐことができます。



ベッドサイドモニターのコード結束カバーもあります！

病院関係者の方、個人の方、詳細お問合せ、ご希望は以下までお願いします。

<https://smilinghpj.org/form07/index.html>

この事業は日本歯科医師会と日本財団が実施するプロジェクト「TOOTH FAIRY」事業の支援を受け実施しています

Supported by
日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION

日本歯科医師会

TOOTH
FAIRY

参加しませんか？

ワークショップ@SHJ オフィスのお知らせ！

東京杉並のオフィスでは、子どもたちとの活動を体験していただきながら SHJ のことをより知っていただくワークショップを開催しています。

1月は「水引結び第2弾」、5月は「対話型鑑賞アートでおしゃべり」でした。小さなオフィスなので定員は毎回10名ほど。アットホームな雰囲気の中でアートを囲みながら、新しい発見や出会いを通して豊かな時間を過ごしています。

SHJってどうやって病棟でアート活動をしているの？活動を始めたきっかけは？などなど疑問に思ったことや知りたいこと、質問大歓迎です。病いや障がいと闘っている子どもたちのこと、そしてアートが医療にもたらす力を知っていただけたら嬉しいです。

7月は5月に実施して大好評だった対話型鑑賞会第2弾です。アート作品を囲んで自由に語り合しましょう。

対話型鑑賞の会では視覚障害の方向けに触図集「触れる世界の名画集」（日本点字図書館点字制作課編）を用意しています。



スマイリングホスピタルジャパンを体験しよう！

～ 全国の小児病棟にどんなふうにあートを届けているの？～

アートでおしゃべり

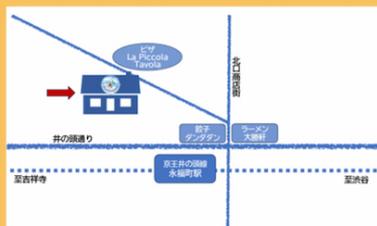
アートの専門知識は必要ありません
作品を見て感じたこと、考えたことを自由に言葉にして
皆と一緒にアートを楽しみませんか？

2024.7.13(土)

お申込み (QRコード)



場所: スマイリングホスピタルジャパン
東京都杉並区永福4-1-9 1-B
時間: 13:30～15:30 (13:15 受付開始)
- SHJの活動ご紹介
- アートでおしゃべり
定員: 8名
お子様とのお参加も歓迎です
参加費: お1人 500円 (小学生以下無料)
案内役: 松本恵里・丸岡由子



主催 認定NPO法人 スマイリングホスピタルジャパン
お問合せ - どうぞお気軽に♪ info@smilinghpj.org

今後の予定

- 9月14日(土) 13:30～
ラテン&沖縄音楽ミニライブ
- 11月23日(土) 13:30～
水引結びワークショップ
- 1月18日(土) 13:30～
声優とおしゃべり
- 3月15日(土) 13:30～
アートでおしゃべり

予定はHPやFB、X(Twitter)でもお知らせします。

●スマイリングホスピタルジャパン概要(2024年6月30日現在)

名称	認定 NPO 法人スマイリングホスピタルジャパン (略称:SHJ)				
設立	任意団体として 2012 年 2 月 25 日 法人設立 2012 年 12 月 18 日 認定取得 2017 年 7 月 27 日				
所在地	〒168-0064 東京都杉並区永福 4-1-9 1-B 電話/Fax:03-6379-0028 ★2021年3月からこちら				
活動目的	入院児や社会福祉施設入所児・者及び在宅児・者を定期的・継続的に訪問して参加型の芸術活動及び学習活動等を提供し、豊かな時間と喜びを共有することで、闘病意欲や生きる喜びを持ち続けられるような QOL の向上に寄与することを目的とする。				
事業内容	① 入院している子どもを対象に芸術活動等を行う事業 ② 在宅児・者を訪問して芸術活動・学習支援等を行う事業 ③ 療養生活及び学習に必要な物品・教材等の開発・制作事業 ④ 普及啓発及び情報発信事業 ⑤ その他目的を達成するために必要な事業				
活動方針	・個別訪問 一人ひとりを大切に。 ・参加型活動 受け身ではなく子ども自身が主体的に。 ・定期訪問 見通しを持って活動を楽しみにできるように。生活にリズムを。 ・本物のアート 質の高いクリエイティブな活動を。				
活動場所 病院:34 施設:13	北海道・東北 北海道大学病院 / 北海道道立子ども総合医療・療育センター / 石巻赤十字病院 関東 神奈川県立こども医療センター各病棟・肢体不自由施設・重症心身障害児施設 / 慶應義塾大学病院 / 新宿養護学校内ひまわり HAUS / 重症心身障害児サポートなかのドリーム / 特定非営利活動法人みかんぐみ / 千葉県こども病院 / 筑波大学附属病院おしゃべり会 / 東京女子医大筋ジストロフィー親子の会 / 東京大学医学部附属病院 / 日本赤十字社医療センター / 同附属乳児院 / 日本大学医学部附属板橋病院 / 茨城県立医療大学附属病院 / ハートっ子土浦 / 千葉大学医学部附属病院 / 埼玉県立小児医療センター / +laugh タマ・+laugh イナギ / 国立精神・神経医療研究センター 中部 あいち小児保健医療総合センター / 静岡県立こども病院 / 名古屋大学医学部附属病院 / 信州大学医学部附属病院 / 長野県立こども病院 近畿 大阪市立総合医療センター / 京都大学医学部附属病院 / 児童デイサービス Primo チャイルド・ケモ・ハウス / 姫路赤十字病院 / 兵庫県立こども病院 / 淀川キリスト教病院こどもホスピス / 姫路聖マリア病院ルルド館 中国 県立広島病院 / 広島市立広島市民病院 / 広島県立障害者リハビリテーションセンター若草園 九州・沖縄 九州大学病院 / 久山療育園重症児者医療療育センター / 北九州市立八幡病院 福岡市立こども病院 / 久留米大学病院 / 沖縄県立宮古病院 / 柳川療育センター				
学びサポート	東京都内15カ所	事業年度	10月1日～9月30日		
年間活動数	133回(2022年度実績)	参加者数	延べ972名(2022年度実績)		
役員・事務局	代表理事:松本恵里 副代表理事兼事務局長:瀬戸山あゆみ 副代表理事兼事務局:丸山敦子 理事:谷口明子 平井麻衣子 藤田城治 監事:車尾薫 理事兼事務局:山口英一				
地区 コーディネーター	石巻:千葉淳子 茨城:五十嵐純子 千葉:北島みゆき 長野:小倉輝久 愛知:箕浦恭代 東京・神奈川:松本恵里 京都:田久朋寛 大阪:後藤猛文 兵庫:住野由佳子 広島:田中直子 福岡:田中絵理香 藤原隆幸 沖縄:神原紀美代 知明 学びサポート:松本健太郎				
アーティスト	160名	活動アシスタント	19名	学習支援ボランティア	7名
正会員	10名	サポート会員	278名 15団体	事務局ボランティア	13名
E-mail	info@smilinghpj.org	ホームページ	http://www.smilinghpj.org		
銀行口座	ゆうちょ銀行 名義:特定非営利活動法人スマイリングホスピタルジャパン 記号:10090 番号:74039541 (他行から:店名 00 八 店番 008 普通 7403954) みずほ銀行 名義:特定非営利活動法人スマイリングホスピタルジャパン 支店:浜田山支店 預金種目:普通預金 口座番号:1950697				

SHJの活動は助成金、支援金、企業や団体、個人様からのご支援により実施しています。許可をいただいた上でお名前をホームページに掲載させていただいています。



ニュースレター発行は、東京コミュニティ財団、ロバート・ウォルターズ・ジャパンからの支援により実施しています

公益財団法人
東京コミュニティー財団

ROBERT WALTERS